特集

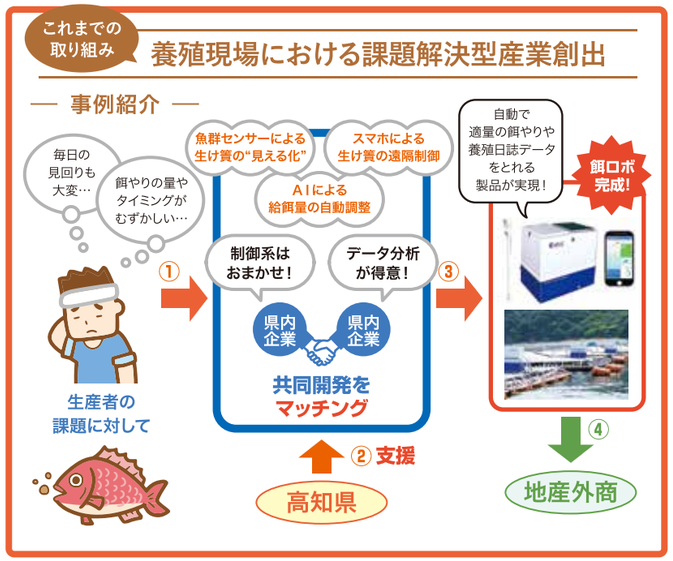
「デジタル技術」×「地場産業」の融合の取り組みについて

県では、「デジタル技術 × 地場産業の融合」をより一層進め、付加価値や生産性の高い産業の創出を目指しています。

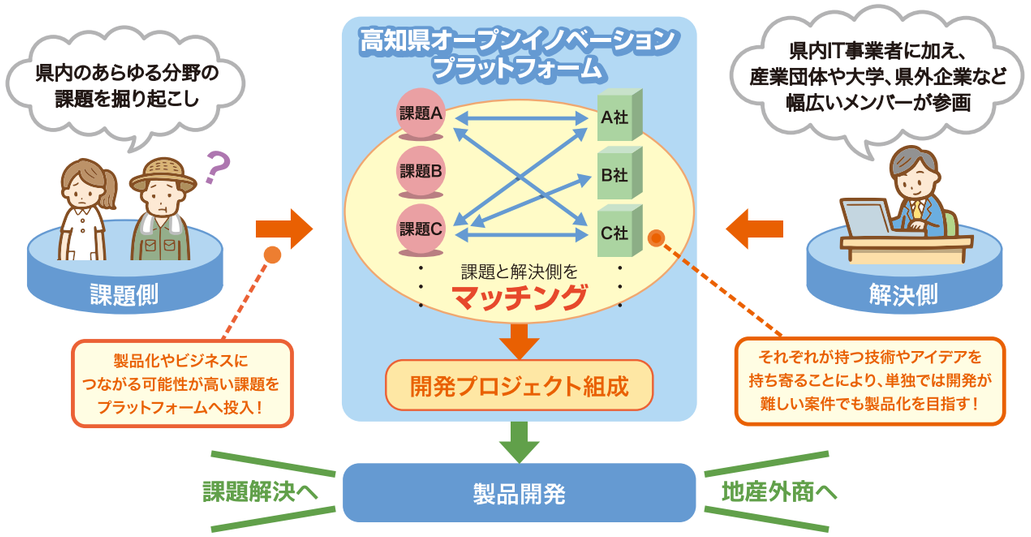
1 「高知県オープンイノベーションプラットフォーム」を活用した課題解決型産業創出の加速化

平成28年度から、IoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）などのデジタル技術を活用して県内各分野の課題解決を図るとともに、その取り組みの中で開発された製品やサービスの外商を促進する「課題解決型産業創出」の取り組みを進めてきました。この取り組みにより、これまで製品化に向けたプロジェクトが47件創出され、11件の製品が生まれています。

本年度は、こうした取り組みをさらに加速化させるため、複数の企業などが有する技術やアイデアなどを組み合わせ、新しいビジネスモデルやサービスの開発につなげる「オープンイノベーション」の手法を取り入れることとし、新たに「高知県オープンイノベーションプラットフォーム」を設置しました。



本年度の取り組み



問い合わせ 県庁産業創造課 デジタルイノベーション推進室 TEL:088-823-9751 FAX:088-823-9261 高知県 産業創造課

「高知県オープンイノベーションプラットフォーム」では、主に次の点を強化し、課題解決型産業創出の取り組みをさらに加速化させていきます。

強化ポイント1 市場ニーズの観点からの課題の磨き上げ

様々な課題の中から、ゴールとして製品化やビジネスにつながる案件をこれまで以上に増やすため、新事業開発など専門的な知見や人脈を有する民間企業のノウハウを活用し、市場ニーズの観点から取り組むべき課題の掘り起こし・磨き上げを行います。

強化ポイント2 課題と解決しようとする企業とのマッチング強化

1社単独では製品開発が困難な案件についても、県内外の複数の企業などで開発チームを組成し、それぞれが有する技術やアイデアを持ち寄り、組み合わせることにより、製品開発につなげていきます。

強化ポイント3 製品開発に対する支援を拡充

マッチングが成立し、製品の開発に着手した後も、市場調査や試作品開発、製品開発などの各開発段階に応じた伴走型の支援を行うとともに、補助金による支援を行います。

こうした取り組みを通じて、県内の第一次産業をはじめ、スポーツ、交通、防災などあらゆる分野においてデジタル技術を活用した課題解決を促進するとともに、課題を解決する過程で開発した製品やサービスの地産外商につなげていくことにより、本県の産業振興を図っていきます。

オープンイノベーションプラットフォームの取り組み内容などについてはコチラ
https://kochi-oip.jp/

2 デジタル技術の活用による生産性向上の促進

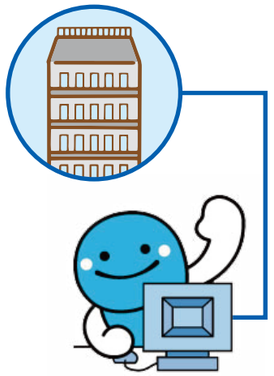
デジタル化総合相談窓口を設置

県では、働き方改革や事務の効率化につながるITツールなどのデジタル技術を導入することにより、県内企業の生産性の向上を促進する取り組みを行っています。

昨年4月には、デジタル技術の導入に関する県内企業向けのワンストップ相談窓口として県産業創造課内に「デジタル化総合相談窓口」を設置し、様々な相談に対応しています。窓口では相談内容に応じて、アドバイザーによる個別のアドバイスにおつなぎしたり、ITツールの導入を支援する県内事業者を紹介しています。

詳しくはコチラ

テレワークを支援



また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応として「新しい生活様式」の実践が求められ、テレワークの必要性が高まっています。テレワークとは、ICT（情報通信技術）を利用した働く時間や場所を柔軟に活用することができる働き方で、「在宅勤務」だけではなく「モバイルワーク（移動中の交通機関の車内や顧客先、カフェなどを就業場所とする働き方）」や「サテライトオフィス勤務（勤務先と異なるオフィス等を就業場所とする働き方）」のことを言います。

県では、県内事業者の皆さまにテレワークに関する理解を深めていただくためのセミナーを開催したり、導入を希望する事業者を支援する県内民間事業者の情報を提供しています。

詳しくは、県産業創造課ホームページをご覧ください。

詳しくはコチラ